

AtermDR30F/35FH ブリッジ設定ガイド

本設定ガイドはAtermDR30F/DR35FHをブリッジにて使用される場合の設定について説明しています。

あらかじめスタートガイドに従ってADSL回線、パソコンを接続と確認まで完了させてください。

対応ファームウェア

下記バージョンに対応しております。

DR30F/CE、DR35FH/CE : 7.18.24以降

1. WEBブラウザにて設定画面を開く

本商品にWebブラウザでログインする場合は、URLを下記のように入力してください。

http://192.168.0.1

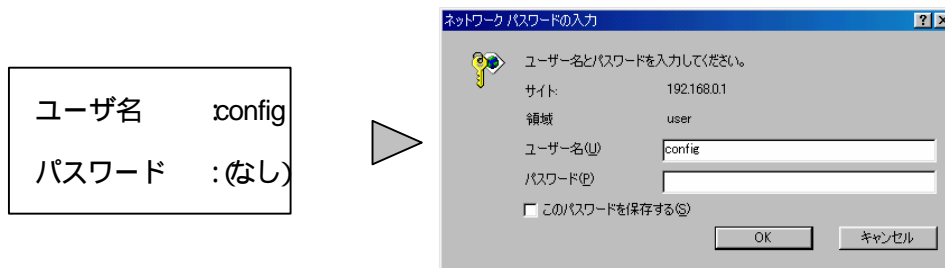
192.168.0.1 = 本商品のIPアドレス

IPアドレス変更後は変更した値で入力してください。

本商品のIPアドレスは、初期状態（工場出荷時）に「192.168.0.1」に設定されています。
パソコンのWebブラウザには、下記のように入力します。



上記接続を開始すると次に認証画面が表示されます。ユーザ名/パスワードについては、初期状態（工場出荷時状態）で下記のように設定されています。



パスワードは初期状態では設定されていません。

ユーザ名に「config」、パスワードには何も入力せずに、「OK」ボタンをクリックすると、Webブラウザ上に本商品の設定画面が表示されます。

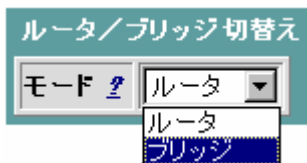
2 ルータ/ブリッジの動作切替

メニュー画面の「動作切替」をクリックします。
メイン画面に「動作切替」の設定画面が表示されます。



画面はAtermDR30Fの場合です。

ルータ/ブリッジ切替え」の選択ボックスから、「ブリッジ」を選択します。



設定』ボタンをクリックします。
メイン画面にセーブ画面が表示されます。
設定をセーブする』をクリックします。

3 リポート

メニュー画面の「リポート」をクリックします。
メイン画面に「リポート」の設定画面が表示されます。
「装置を再起動する」ボタンをクリックします。
クリック数秒後、本商品がリポートします。



リポートには数十秒かかります。
リポートは、本商品のLINEランプがいったん消灯し、点滅を開始するまでお待ちください。

以上でブリッジ接続するための設定は終了です。